

分科会①

事業NO	担当課	事業名	事業概要	R2予算(千円)
1	防災安全課 (消費生活センター)	消費者保護対策事業費	<p>・市民の消費者としての権利の確立と自立を支援するとともに、消費者被害の未然防止と被害発生時の被害拡大を防止し、安全・安心な市民生活に資するために実施。</p> <p>・消費生活相談業務の実施(月～金曜日)</p> <p>・どこでも講座等による啓発</p> <p>・消費生活暮らしのサポーターの養成、活動支援 等</p> <p>・相談員4人(交代制で2人/日 以上勤務)</p> <p>&lt;令和元年度実績&gt;</p> <p>・相談件数 約1,317件(うち、斡旋解決等処理1,085件)</p> <p>・どこでも講座 16件(412人)</p> <p>・消費生活公開講座 1回</p> <p>【事務局コメント】</p> <p>・消費者問題は、年々多様化・複雑化し、有資格者による相談窓口の必要性は益々高くなってきているが、その一方で事業費の多くを占める人件費が課題である。</p> <p>・現在の相談時間や相談体制が妥当であるか。</p>	14,782
20	教育総務課・教育指導課	市費講師等の適正配置(No.20「学校図書館司書」等)	<p>さまざまな学校教育活動に対応するため、それぞれ配置している。</p> <p>・学校司書・・・児童生徒の読書への関心を高め、将来的に読書の習慣を身につけ、感性を高め、豊かな人間性を育むため</p> <p>・外国語指導助手(ALT)・・・グローバル時代に対応した外国語教育を推進するため</p> <p>・特別支援員・・・通級学級に在籍する特別な支援を要する児童・生徒の学習及び学校生活の支援をするため</p> <p>&lt;令和元年度実績&gt;</p> <p>・学校司書・・・市内小中学校19校に週3日(夏期休業中は週1日)を配置</p> <p>・外国語指導助手(ALT)・・・小学校1・2年(年間10日)3・4年生(年間16日)5・6年生(年間16日)の配置</p> <p>中学校(年間50日)の配置</p> <p>・特別支援員・・・月20日×10か月×26人を配置</p> <p>【事務局コメント】</p> <p>・多様化する教育ニーズや課題に対応するための事業であるが、増大する事業費の抑制が課題である。</p> <p>・配置日数、配置人数などが妥当であるか。</p>	63,653

事業NO	担当課	事業名	事業概要	R2予算(千円)
3	SDGs推進課	【補】自然エネルギー活用補助金 【補】共同住宅共用部LED化補助金	<p>【補】自然エネルギー活用補助金、【補】共同住宅共用部LED化補助金 ・低炭素型の住宅都市を実現し、2030年度までに市域の温室効果ガス排出量を2006年度比で35%削減を目指すため、再生可能エネルギーの加速度的普及促進を図ることを目的に、システムの設置費用の一部を補助する。</p> <p>&lt;令和元年度実績&gt; 太陽光発電設置(1kWあたり2万円 上限10万円) 53件 燃料電池設置(1件あたり7万円) 240件 HEMS設置(設置費 上限1万円) 28件 蓄電池設置(1kWhあたり1万円 上限6万円) 67件 V2H設置(1件あたり5万円) 1件 共同住宅共用部LED化 16件</p> <p>【事務局コメント】 ・太陽光発電設備やその他対象設備の設置コストは年々下降していることから補助率や予算規模を精査する必要がある。 ・特にLED照明については、市場に広く普及しており、白熱電球、蛍光灯に比してトータルコストにおいて優位性が示されていることから、補助制度による設置促進の効果は低いと考える。</p>	<p>自然エネルギー 20,000</p> <p>LED 4,000</p>
33	広報広聴課	シティプロモーション	<p>第2期生駒市まち・ひと・しごと創生総合戦略のターゲットである働き盛り世代(25~44歳)が、地域に愛着を持ち、まちづくりの方向性に共感し、参画を促せるよう、商工業や住宅施策などの戦略的施策と連携し、①興味関心の喚起 ②シビックプライドの向上、推奨・参画意欲の向上 ③魅力創造、多様な交流のサイクルをまわすことにより、「知ってもらうこと」から「深い共感」「主体としての参画」「内外への推奨」へとつなげ、生駒ブランドを確立する。</p> <p>&lt;令和元年度実績&gt; ・タブロイド発行8000部 ・いこまち宣伝部5期生12人 ・PRコラボ相談室14事業 ・いこまとりっぷ3ツアー企画実施(業績表彰)</p> <p>【事務局コメント】 ・住民自治の担い手の高齢化・現象が本市の課題となっているが、事業の方向性が課題解決につながっているか疑問である。 ・転入者数や市税収入の増加等直接的かつ定量的な評価指標だけでは、正確に事業の効果を測ることが出来ない。</p>	7,849

令和2年度 事務事業の見直し実施事業概要

分科会②

事業NO	担当課	事業名	事業概要	R2予算(千円)
39	みどり公園課	【補】緑保全関係補助金 (保護樹林・樹木制度補助金)	<p>・本市の良好な自然環境を保全し、育成するため、特に保護する必要があると認められるものを指定し、維持管理に関する費用の一部を助成する。                      ・保護樹木・保護樹林に指定することにより所有者が適正な状態を保つように維持管理する義務が発生する。                      ・維持管理経費の1/2(保護樹木は20,000円限度、保護樹林は50,000円限度)の補助</p> <p>&lt;令和元年度実績&gt;                      保護樹木 申請件数 1件                      保護樹林 申請件数 0件</p> <p>【事務局コメント】                      ・市が実施することの必要性及び費用対効果の検証が必要である。</p>	219
45	高齢施策課	【補】社会福祉協議会運営補助金	<p>全ての市で実施している事業であり、本市においても、社会福祉事業の能率的運営と組織的活動を展開し、地域福祉の増進を図るために行っている。                      社会福祉法人生駒市社会福祉協議会の組織体制及び運営基盤の強化を図るため補助金を交付するものであり、法人運営及び地域福祉に係る事業に要する人件費、事業費及び事務関係費に対して補助金を交付する。</p> <p>&lt;令和元年度実績&gt;                      交付金額 40,000千円</p> <p>【事務局コメント】                      ・事業経費が大きい。                      ・社会福祉協議会の本来の機能や位置づけの明確化と市との役割分担の整理がなされているか。</p>	40,000

事業NO	担当課	事業名	事業概要	R2予算(千円)
22	市民活動推進課	【補】集会所改修補助金	<p>・自治会活動の活性化及び地域コミュニティ活動の推進を図るため、地域コミュニティ活動の拠点となる集会施設の新築、増築、改修に要する経費に対して補助金を交付する。</p> <p>&lt;新築&gt; 市長が定める建築単価(200,000円/㎡ 設計料含む)に地区集会所の延べ面積(231.39㎡)を乗じて得た額又は実際に要した工事総額のいずれか低い額に10分の5を乗じて得た額</p> <p>&lt;増築、改築、改修&gt; ①補助対象 工事総額が10万円以上の増築、改築、改修 ②補助金額(増築、改築の場合)建築単価×延べ面積又は実際に要した工事総額のいずれか低い額に10分の4を乗じて得た額 (改修の場合)市長が認める工事総額に10分の4を乗じて得た額</p> <p>&lt;太陽光発電システム設置&gt; 市長が認める工事総額に10分の3を乗じて得た額。ただし100万円を限度とする。</p> <p>&lt;令和元年度実績&gt; 新築補助1件、改築補助1件、改修補助15件</p> <p>【事務局コメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総事業費が大きい中で、個別の工事内容の精査、またそのチェック方法・体制がとれているのか。</li> <li>・市から自治会への協力依頼も増加傾向にある。</li> </ul>	9,379
2	市民活動推進課	【補】いこまどんどこまつり補助金	<p>・市民のふれあいの輪を広げ、ふるさと意識の高揚を図るために開催している「いこまどんどこまつり」の開催に当たり、その実行委員会に対し、補助金を交付する。</p> <p>・健民グラウンド会場の混雑緩和及び来場者の安全確保並びにどんどこまつり生駒駅前実行委員会に対して補助金を交付する。</p> <p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み中止した。</p> <p>&lt;令和元年度実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まつり参加数:36,000名、模擬店等49団体</li> <li>・まつり生駒駅前参加者数:28,000名</li> <li>・まつり協賛金額2,657千円</li> </ul> <p>【事務局コメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業経費が大きく、市職員の負担も大きい。</li> </ul>	13,750